

△安全上の注意

- 飲料物の保温・保冷以外に使用しないでください。
- 飲料物を入れる量をお守りください(「ご使用方法②」参照)。入れすぎると飲料物があふれ出る原因となります。
- 栓ユニットは確実に閉めてください。またパッキンを必ず確認してください。閉め方が不十分だとパッキンが正常に付いていないと、飲料物の漏れややけどの原因となります。
- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。またいたずらには十分注意してください。やけどの原因となります。
- ストップやコンロなどの火のそばに近づけないでください。変形・変色の原因となります。
- 次のものは絶対に入れないでください。
 - ・ドライアイス・炭酸飲料(内圧があがり、ふたが開かなくなる・飲料物がふき出るなどの恐れがあります)。
 - ・牛乳・乳飲料・果汁など(腐敗や変質の原因となります)。
 - ・みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの(錆の原因となります)。
 - ・お茶の葉・果肉など(詰まりや漏れの原因となります)。
- 熱いやかんなどを栓ユニットや口金に触れさせないでください。傷や変形・転倒してやけどの恐れがあります。
- 落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。やけどの原因となります。また、本体がへこんで効力が低下する原因となります。
- 保温効力が低下したときは使用しないでください。熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどの原因となります。
- 氷を入れる場合は先に飲料物を入れ、本体を傾けて、大きな氷を押し込みますに小さく碎いた氷を入れてください。
- 本製品は必ず縦に置いてください。横にすると漏れの原因となります。また、不安定な状態や場所での使用は避けてください。
- 電子レンジ・オーブンでは使用しないでください。故障・けが・火災の原因となります。
- 冷凍庫へは入れないでください。破損・故障の原因となります。
- 分解したり改造修理をしないでください。破損・故障の原因となります。
- 車用のドリンクホルダーに入れる場合は、予めホルダーの強度・サイズを確認してください。ホルダーの強度や固定が不十分だと、破損したり外れて落下の恐れがあります。また、本製品への傷や破損の原因となります(一部車種や市販の缶ホルダーの種類によっては入らないことがあります)。
- 車などの走行中は、使用しない(ふたを開けない)でください。やけどの他の物を汚す原因となります。特に運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。

△使用上の注意

- 携帯の際は以下事項を厳守してください。
 - ・パッキンが、正しく取り付けられているか確認してください(「お手入れ方法③」参照)。
 - ・確実にふたをロックしているか確認してください。また、本体を逆さにして漏れのないことを確認してください。
 - ・万一の漏れを防ぐために本体を縦に置いてください。また、携帯電話やカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ばないでください。濡れた場合、精密機器の故障の原因となります。
 - ・強い衝撃を与えないでください。ロックをしていても衝撃でふたが開き、やけどの他の物を汚す原因となります。
 - ・直射日光の当たる場所など高温になる場所に放置すると、保冷効果が落ちる原因となります。
 - ・内瓶のふっ素樹脂塗装は、繰り返しの洗浄などにより徐々に摩耗していきますが、そのままご使用いただけます。
 - ・内瓶のふっ素樹脂塗装は、食品衛生法に適合したものを使用しています。万一使用において傷付いてはがれて人体に入ってしまっても問題ありません。
 - ・本体底面のシートは、絶対にはがさないでください。錆や破損の原因となります。

製品仕様

商品名 / Toffy ワンタッチコーヒーボトル 360ml
品番 / K-CC2
本体寸法 / 約75(W)×175(H)×85(D)mm
重量 / 約250g
生産国 / 中国
付属品 / ユーザーズガイド

品質表示

品名 / ステンレス製携帯用まほうびん
実容量 / 0.36l
※1 保温効力 / 83度以上(1時間)
54度以上(6時間)
※2 保冷効力 / 11度以下(6時間)
材料の種類 / 内瓶: ステンレス鋼(ふつ素樹脂塗装)
胴部: ステンレス鋼(アクリル樹脂塗装)
口金: ステンレス鋼
ふた・飲み口: ポリプロピレン(耐熱温度100度)
ボタン: ABS樹脂(耐熱温度80度)
ロックレバー: ポリアセタール(耐熱温度100度)
パッキン: シリコーンゴム(耐熱温度180度)

※1 保温効力とは、室温20度±2度において、製品に熱湯を飲み口の下端まで入れ、縦置きにした状態で湯温が95度±1度の時から栓ユニットをして、1時間及び6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※2 保冷効力とは、室温20度±2度において、製品に冷水を飲み口の下端まで入れ、縦置きにした状態で水温が4度±1度の時から栓ユニットをして、6時間放置した場合におけるその水の温度です。

※飲料物の種類や量、温度、外気温や放置時間により保温・保冷効力が異なります。

■内瓶に“赤さび状の斑点”や“水あか”が発生した場合には…

使用中、内瓶に“赤さび状の斑点”が発生したり、“水あか”が付着して変色することがあります。これは、水に含まれる鉄分が酸化して斑点が発生したり、水質による不純物の作用で発生した“水あか”が付着しているものですが、いつも清潔にお使いいただくためには、次のようなお手入れ方法をおすすめします。

- ①栓ユニットをしないで内瓶に食酢を約10%加入了湯を入れ、約30分放置した後、柄のついた柔らかいスポンジブラシなどで、内瓶をよく洗ってください。
- ②洗い終わった後は、食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

■使用により本体の塗装は徐々に劣化していくので、塗装がはがれたりした場合には取り除いてから使用してください。

※仕様その他は改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※業務用でのご使用はできません。予めご了承ください。

※オークションなどによる転売や中古販売によって購入された商品については、一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

この度は、当社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

■製品に関してお気づきの点・ご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店、または当社までお問い合わせください。

株式会社ラドンナ

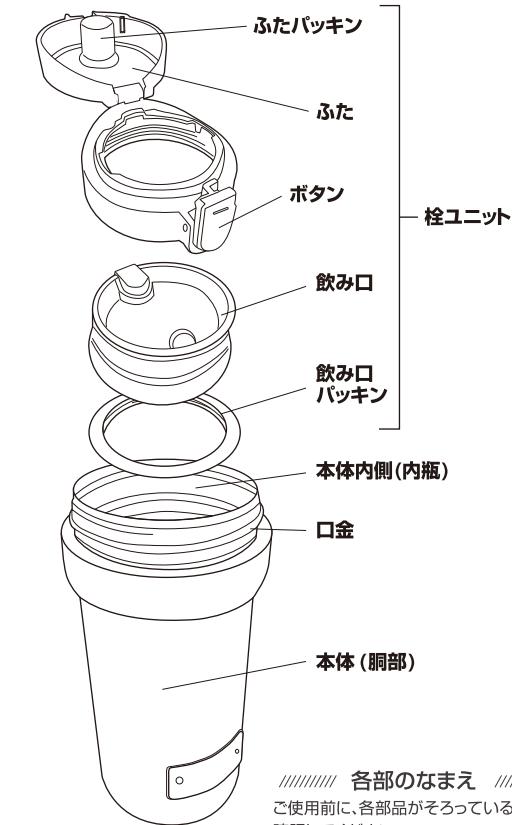
〒135-0031 東京都江東区佐賀1-5-9 永代MKビル
<http://ladonna-co.net/> 2018-①
「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

Toffy ワンタッチコーヒーボトル 360ml



ユーズガイド

品番:K-CC2



各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品はお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

ご使用方法

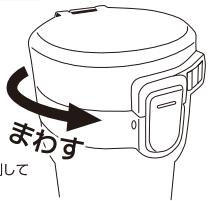
ご使用前に、栓ユニット・口金・本体内側を十分に洗ってください。

①栓ユニットをはずす

ふたを開めた状態で栓ユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

△注意

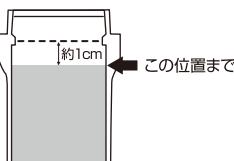
・栓ユニットをした状態で飲料物を入れないでください。傷や変形・転倒してやけどなどの原因となります。



②飲料物を入れる

予め少量の熱湯(冷水)を入れ、予熱(予冷)してから入れ替えると保温(保冷)により効果的です。

△注意: 飲料物は、必ず図の位置を超えて入れないでください。入れすぎると、栓ユニットを閉める時にあふれ出る恐れがあり危険です。



③栓ユニットを閉める

ふたを開めた状態で栓ユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

- ・予めふたのパッキン・飲み口パッキンが正しく取り付けられていることをご確認ください。取り付け方を誤ると、飲料物が漏れる原因となります(「お手入れ方法③」参照)。
- ・栓ユニットが正しく取り付けられていることをご確認ください。斜めに取り付けられると、飲料物が漏れます。

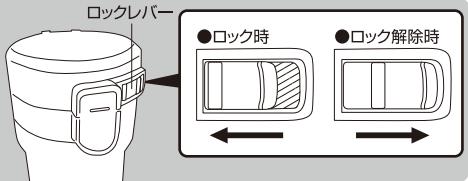
※必ず本体を逆さにして、漏れないことを確認してからご使用ください。



●ふたをロックするには…

図のようにロックレバーを左にスライドするとふたがロックされます。

※持ち運ぶ際は確実にふたがロックされていることをご確認ください。



④飲料物を飲む

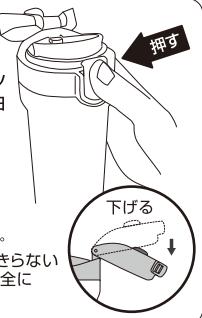
本体を立てた状態で、ふたのロックを解除してから、ボタンを押してふたを開けます。

△注意

・熱い飲料物を入れて直接飲む場合は、やけどの十分注意してください。

・傾いた状態でふたを開けないでください。
熱い飲料物が勢いよく吹き出る恐れがあります。

※ふたはボタンを押しても完全に開ききらない場合があります。図のようにふたを完全に開ききった状態でご使用ください。



⑤飲み終わったら

本体を立てた状態で、ふたをカチッと音がするまで押して確実に閉め、ふたをロックしてください。



※飲み口に残った水滴は漏れの原因となりますので拭き取ってからふたを閉めてください。

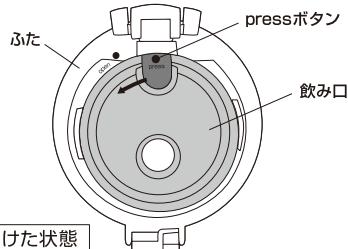
お手入れ方法

本体内側・ふた・飲み口・パッキンはそれぞれきれいに洗い水気を拭き取って乾燥させてください。

本体外側の汚れは、湯で薄めた食器洗剤を布に含ませて落とし、乾いた布で洗剤分をよく拭き取って乾燥させてください。

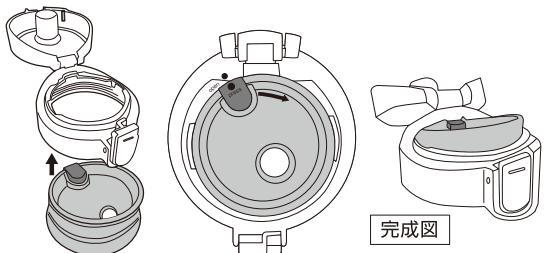
①飲み口のはずしかた

pressボタンを押したまま飲み口を左にスライドし、ふたとpressボタンの●の位置を合わせてはします。



②飲み口の取り付け方

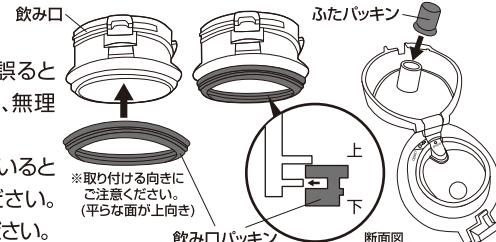
飲み口をふたの下からはめ、ふたとpressボタンの●の位置を合わせ、飲み口を右にカチッと音がするまでスライドします。飲み口がしっかりと固定されていることを必ずご確認ください。



③パッキンの取り付け方

図のように正しく取り付けてください。取り付け方を誤ると漏れるなどの原因となります。パッキンを取り外す際、無理な力を加えないよう、ご注意ください。

※パッキンは消耗品です。各パッキンは破損・消耗していると水漏れの原因となります。1年を目安にお取り替えください。ご購入の際はお買い上げの販売店までお問い合わせください。



△お手入れ上のご注意

- 煮沸や高温乾燥はしないでください。変形・変色の原因となります。
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。変形の原因となります。
- つけ置き洗いなどの丸洗いをしないでください。水が浸入して錆が発生したり、他の物を汚す恐れがあります。
- 飲料物を入れたまま長時間放置しないでください(腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、栓ユニットが飛んだり、飲料物が吹き出すなどで、けがや他の物を汚す原因となります)。
- 塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属たわし・磨き粉・アルコールなどを使用しないでください。変形・傷・錆などの原因となります。
- スポーツ飲料を入れた時は、使用後すぐにお手入れをしてください。ニオイの付着や錆などの原因となります。